

顎関節症 (TMJ/D)

顎関節症は多くの人に慢性的な頭痛、耳、首、顎の痛み、カチカチする音など様々な症状を引き起こします。

顎関節症は様々な症状を発症するため、診断が難しい疾患です。

最も効果的な治療、診断方法は口腔内アプライアンスを使用することです。口腔内アプライアンス使用後に症状が緩和した場合は、顎関節症である裏付けになると共に、効果的な治療にもなります。

TMJ Appliance™は成型などの工程が不要な既製の装置であり、TMJ/Dを効果的に改善するために設計されています。

TMJ Appliance™は **Myofunctional Effect™**を取り入れた設計になっており、顎関節症を引き起こす口腔筋、舌筋の誤った習癖を改善します。

翼状ベースとダブルマウスガード設計によって歯ぎしりを防ぐことができます。かかりつけ歯科医の指示により日中使用する場合には、**TMJ Appliance™**と併せて使用してください。

洗浄方法: TMJ Appliance™ 使用毎に温水で洗い流してください。

週に2度、**Myoclean™**を使用して洗浄してください。

Myoclean™は、MRCのすべての装置に推奨される洗浄剤です。

詳しくはかかりつけ歯科医にお問い合わせください。

顎関節症の悩みがある方へ

日中1時間と夜間就寝時に
使用してください。



**注意: 子どもが TMJ Appliance™ を使用する際は、
歯科医の指示の下で行ってください。**

耐用期間: 6ヶ月(毎日使用した場合)
装着時間にかかわらず12ヶ月で交換してください。



TMJ Appliance™ by Myofunctional Research Co.
Myofunctional Research Co. Australia
44 Siganto Drive, Helensvale QLD 4212 Australia
Tel: +61 7 5573 5999

USA Representative:
Myofunctional Research Co. USA
9267 Charles Smith Avenue, Rancho Cucamonga CA 91730 USA
PO Box 2781, Rancho Cucamonga CA 91730 USA
Tel: +1 866 550 4696

European Representative:
Myofunctional Research Europe B.V.
Gompenstraat 21c 5145 RM Waalwijk The Netherlands
P.O. Box 718, 5140 AS Waalwijk The Netherlands
Tel: +31 416 651 696



患者1人用
**MYOFUNCTIONAL
RESEARCH CO.**
INNOVATIVE DENTAL APPLIANCE
TECHNOLOGY AND EDUCATION



TMJ_INS_1218_JAP_V2.0.2



www.myoresearch.com

国際特許詳細は MYORESEARCH.COM をご覧ください。

TMJ APPLIANCE™

- タンタグを上にして、**TMJ Appliance™**を口に入れてください。
- **TMJ Appliance™**のセンターを上顎前歯の中央に合わせてください。
- 翼状ベースに軽く触れるように上下の歯を軽く閉じてください。
- 鼻から呼吸をしながら、唇を閉じてください。
- **TMJ Appliance™**を強く噛みこまないでください。
- 1時間座ってリラックスしてください。
頭と首を支えられるヘッドレスト付きの椅子が良いでしょう。
- 日中1時間と夜間就寝中に使用してください。
- 1時間後、頭を前後左右に倒し、肩をすくめて頭と首の筋肉を
穏やかにストレッチしてください。
ストレッチ後、**TMJ Appliance™**を取り外してください。

TMJ APPLIANCE™ の装着について

TMJ Appliance™は調整なしでほとんどの成人の口に合うものです。
TMJの治療をすぐに開始できます。

TMJ Appliance™が大き過ぎると感じる場合は末端部を短く切ることができます。

TMJ Appliance™を装着することで顎関節にかかる負担を緩和し、
さらに顎と首の筋肉をリラックスさせます。

注意事項：

TMJ Appliance™を装着する際、強く噛みこまないでください。
また装置が劣化もしくは破損した場合、交換してください。

使用方法

第1週目は、**TMJ Appliance™**を1日10分、2日目20分、3日目30分等の
ように段階的に使用するとよいでしょう。
使用により歯の痛みが増したり、痛みを感じやすくなる場合は
使用時間を減らし、徐々に時間を増やしてください。

夜間就寝中の使用

TMJ Appliance™の日中使用に問題がなければ(1~2週間)、就寝中
にも使用できるでしょう。一部の方、特に口呼吸やいびきの症状がある
方は、初期の段階で不快に感じる可能性があります。
就寝中の使用が難しい場合は日中の使用時間を増やしてください。

歯ぎしりといびき

就寝中の歯ぎしり、歯のくいしばりが強い患者さんの場合は頭痛を
起こすことがあります。**TMJ Appliance™**は翼状ベースとダブルマウス
ガード設計によって、歯ぎしりを抑制します。
口呼吸者、いびき防止用タイプ(TMJ-MBV)もあります。

TMJ APPLIANCE™ の特徴

- ① 翼状ベース 関節にかかる負担を軽減させ
ます。
- ② タンタグ 舌の突き出しや逆嚥下、歯ぎしりな
ど顎関節障害の原因となるものを防ぎます。
- ③ タンガード 舌位置をコントロールします。
- ④ ダブルマウスガード 歯ぎしりを抑制します。

